

新型コロナウイルス感染症対応におけるナースセンターでの就業実績

(2020年4月6日～2021年8月8日までの累積)

- ナースセンターからの呼びかけで**潜在看護職 13,110名**が就業
- 特に「軽症者宿泊施設」の滞りない運営には潜在看護職の力が大きかった
- ワクチン接種（自治体・職域接種）開始以降、ワクチン接種業務への看護職確保にもつながっている

(名)		
相談・問合せ数	看護職	47,480
	施設	4,614
	その他	1,849
求職者数		25,144
求人数		19,752
紹介数		17,588
就業者数		13,110

■ 就業者の就業場所 (名)

コロナ関連の相談対応コールセンター	610
軽症者宿泊施設	2,096
病院	95
診療所	40
その他の入所施設	54
その他施設	925
ワクチン接種業務※	9,290

(令和3年8月8日現在)

※2021年2月1日より「ワクチン接種業務」を項目に追加して集計

都道府県看護協会・ナースセンターでのワクチン接種に係る研修実施状況 (8月8日現在)

	都道府県数	受講者数
研修実施	45	13,364名

公益社団法人 日本看護協会

1

感染管理認定看護師の養成推進

- 2020年12月現在、感染管理認定看護師は**全国に2,977名**
- 地域偏在もあり、また、中小規模病院に所属する感染管理認定看護師は少ない状況
※500床以上の病院では87%の施設に所属しているのに対し、200床未満では病院数に比して所属する感染管理認定看護師が少ない

感染管理認定看護師の養成と活用の推進

- 1) 専門的な知識と高度な技術をもつ感染管理認定看護師の養成機会の拡充※
- 2) 専門性の高い看護職の活動範囲の拡充

※ 公益社団法人日本看護協会では、中小規模病院・介護施設では感染管理認定看護師が在籍していない施設も多いことなどから、「感染管理認定看護師養成推進事業」を立ち上げ、200床未満の医療機関や介護施設での感染管理認定看護師の配置を促進するため、認定看護師教育機関（感染管理分野）の受講費用を補助し、感染症に関する専門的な知識と技術を持つ認定看護師の養成を行う。**(2021年度実績 30都道府県 58医療機関 1介護施設)**

【感染管理認定看護師等による実地指導・研修】

2020年度の国の二次補正予算事業による「介護施設及び介護事業所における感染症対策力向上支援事業」（三菱総合研究所）において、感染管理認定看護師等約130名が介護施設等延べ351か所に出向き、実地指導や研修を実施。本年度も同事業（厚生労働省より日本能率協会総合研究所に委託）が実施されている。

公益社団法人 日本看護協会

2